

第 105 回大腸癌研究会 遺伝性大腸癌診療ガイドライン作成委員会 議事録

- 日時 2026 年 7 月 2 日(木) 13 時 10 分～13 時 40 分
- 会場 広島コンベンションホール 大ホール 3A
- 開催形式 ハイブリッド(会場+Web)

出席者(五十音順、敬称略、* Web 参加)

〔委員長〕隈元謙介

〔委員〕ト部裕司、奥川喜永、重安邦俊、鈴木陽三、須藤 剛、関根茂樹*、高雄暁成、竹内洋司、千野晶子、土井 悟、中島 健*、檜井孝夫、平田敬治、藤吉健司、水内祐介、宮倉安幸、山口達郎、山田真善、横山雄一郎* (金原出版)片山晴一、宮崎麻衣

〔アドバイザー〕石川秀樹、石田秀行、田中屋宏爾、富田尚裕

〔オブザーバー、同伴者などの参加者〕赤羽慎太郎、秋山泰樹、新井富生、家氏敬人、佐々木和人、高橋佑典、高見澤康之、富樫一智、栃木 透、中野麻恵、三口真司、武藤倫弘*、村上克宏、望月哲矢 計 40 名

〔欠席者〕母里淑子、山田 敦

● 報告事項

1. 前回議事録

委員長から報告があった。

2. 委員・アドバイザー

委員長から次版ガイドライン作成のための委員について報告があった。

3. 会計報告

委員長から、大腸癌研究会からの補助金、残高などが報告された。

4. 2024 年版ガイドライン販売数

委員長から 2026 年 6 月時点での販売数について報告があった。

5. 2028 年版ガイドライン作成タイムスケジュール

委員長から遺伝性大腸癌診療ガイドライン 2028 年版(2028 年 7 月刊行予定)の今後のタイムスケジュールについて説明があった。

● 審議事項

特になし。

● その他

遺伝性大腸癌診療ガイドライン 2028 年版は、腺腫性ポリポースを中心に作成するため、消化器内視鏡学会や消化器病学会と連携を図ることが望ましいという意見があった。

文責：隈元謙介